

2017\_07 ベスト懸賞問題・解答解説

正解

No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No.10
(3)	(4)	(2)	(3)	(4)	(3)	(2)	(4)	(2)	(1)
正解率	正解率	正解率	正解率	正解率	正解率	正解率	正解率	正解率	正解率
83%	79%	62%	91%	98%	79%	79%	87%	91%	62%

1 法定手続の保障 正解 (3)

- (1) 正しい。枝文のとおり。
- (2) 正しい。枝文のとおり。
- (3) 誤り。懲戒罰は、公務員等の特殊な身分関係に基づく制裁であることから、本条の「刑罰」には含まれない。
- (4) 正しい。枝文のとおり（最大判平4・7・1 成田新法事件）。
- (5) 正しい。枝文のとおり（最大判昭41・7・13）。

2 司法権 正解 (4)

- (1) 正しい。枝文のとおり（憲法76条1項）。
- (2) 正しい。枝文のとおり（憲法82条1項）。
- (3) 正しい。枝文のとおり。
- (4) 誤り。憲法76条3項でいう「裁判官の良心」とは、裁判官個人の主観的良心ではなく、客観的な裁判官としての良心をいう。
- (5) 正しい。枝文のとおり（憲法76条2項後段）。

3 都道府県公安委員会の権限 正解 (2)

- (1) 正しい。枝文のとおり。
- (2) 誤り。緊急事態の布告を発する必要があると認めるときは、国家公安委員会が、その旨を内閣総理大臣に勧告し、内閣総理大臣が緊急事態の布告を発する（同法71条、75条）。
- (3) 正しい。枝文のとおり（警察法49条1項、50条1項、51条4項、55条3項）。
- (4) 正しい。枝文のとおり（警察法49条2項、50条2項、51条4項、55条4項）。
- (5) 正しい。枝文のとおり（警察法60条1項）。

4 警職法6条の立入り 正解 (3)

- (1) 正しい。枝文のとおり。
- (2) 正しい。枝文のとおり。
- (3) 誤り。本条2項の公開の場所への立入要求は、公開場所の公開時間中における犯罪の予防、危害の予防を目的とするものであり、具体的な危険が発生していることを必要としない。
- (4) 正しい。枝文のとおり。
- (5) 正しい。枝文のとおり。

## 5 身分犯

正解 (4)

- (1) 正しい。枝文のとおり。(最判昭27・9・19)。
- (2) 正しい。枝文のとおり。例えば、偽証罪(刑法169条)は、真正身分犯である。
- (3) 正しい。枝文のとおり。例えば、常習賭博罪(刑法186条1項)は、不真正身分犯である。
- (4) 誤り。判例は、女性が男性と共謀して、強姦の犯罪行為に加功した場合について、「強姦罪の共同正犯が成立する」としている(最決昭40・3・30)。
- (5) 正しい。枝文のとおり。単純収賄罪(刑法197条1項前段)は、主体が公務員に限定されている真正身分犯である。

## 6 名誉毀損罪

正解 (3)

- (1) 正しい。枝文のとおり(大判大5・6・26)。
- (2) 正しい。枝文のとおり(大判昭10・4・1)。
- (3) 誤り。判例は、名誉の主体には、自然人のほか法人も含まれるとしている(大判大15・3・24)。
- (4) 正しい。枝文のとおり(最判昭34・5・7)。
- (5) 正しい。枝文のとおり(東京高判昭47・7・17)。

## 7 横領罪

正解 (2)

- (1) 正しい。横領罪(刑法252条)における占有は、物に対する事実上の支配だけでなく、法律上の支配も含む。
- (2) 誤り。委託物横領罪と背任罪は一方の罰条が適用されればほかは適用されないという関係にあり、他人の事務処理者が、自己が占有する他人の物を不法に処分した場合は横領罪が成立し、背任罪は成立しない(大判明45・6・17)。
- (3) 正しい。枝文のとおり(刑法252条2項)。
- (4) 正しい。枝文のとおり。

(5) 正しい。枝文のとおり。現行刑法も未遂処罰規定を置いていない。

8 検 視

正解 (4)

(1) 正しい。枝文のとおり。

(2) 正しい。枝文のとおり。

(3) 正しい。法令に基づく行為として認められる。

(4) 誤り。検視による外部的検査の場合、死体の解剖等を認める刑訴法 129 条 (検証と必要な処分) 及び 168 条 (鑑定と必要な処分) は準用されないため、死体を損傷することは許されない。

(5) 正しい。枝文のとおり (刑訴法 229 条 2 項)。

9 司法警察員と司法巡査の権限

正解 (2)

(1) 正しい。枝文のとおり。

(2) 誤り。刑訴法 218 条 4 項は、捜索差押許可状は、検察官、検察事務官又は司法警察員の請求により発付されると定め、司法巡査には認めていない。

(3) 正しい。枝文のとおり (刑訴法 203 条 1 項)。

(4) 正しい。枝文のとおり。

(5) 正しい。枝文のとおり (刑訴法 222 条 1 ただし書、犯捜規範 112 条 4 項)。

10 鑑定留置

正解 (1)

(1) 誤り。鑑定留置状の効力は、鑑定のために一定期間の間、特定の場所に被疑者等の身柄を留置するだけのものであり、鑑定処分許可状 (刑訴法 225 条 1 項、168 条 1 項) を請求する必要がある。

(2) 正しい。枝文のとおり。

(3) 正しい。枝文のとおり (刑訴法 224 条 1 項)、(同法 220 条 2 項)。

(4) 正しい。勾留中の被告人に対し鑑定留置がなされる場合、留置期間中は拘留の執行は停止し、それに伴い接見禁止決定も失効する。

(5) 正しい。枝文のとおり (刑訴法 224 条 1 項、167 条 1 項)。